

オープンソースカンファレンス 2013 Tokyo/Spring

# KoganePHPのご紹介

古いPHPアプリを延命・移行させる

2013年2月22日  
株式会社ITコア

# よくある課題

- 開発者がいなくなったPHPシステム
- OSも古くてセキュリティが心配
- バックアップもとられているのか不安。
- ドキュメントもなくメンテナンスが困難。
- 新しく開発し直す予算もない。

# 解決策

- OSSのkoganephpで安全メンテナンス。
- PHPアプリ移行サービスで最新のOSへ
- 低価格な運用保守サービスで安心運用

# PHPの良さ

- 初心者でも開発が容易に出来る。
- Webアプリを簡単に作れる。
- 便利な機能が多い。
- 実績が多い。
- 大規模な事例も少なくない。

# PHPの弱さ

- バージョンによる非互換が多い。
- セキュリティパッチが多い。
- 言語仕様の完全性が弱い。
- 重量級のシステムには荷が重い。

# PHPの衰退と復活

- PHP4からPHP5への道のりで足踏み。
- かつての勢いを失う。
- Java,Python,Rubyなどの台頭
- PHPは衰退か。
- SNSゲームでPHPが一気に復活。
- PHPエンジニア不足へ
- PHPアプリ保守のためkoganePHPを開発

# KoganePHPの前身

- 社内ツール「おりくん」
- プログラムの原本管理システムから発展。
- 開発、本番、移行の業務をカバー。
- 新人が社内基幹システムを安全に開発できる。
- 管理者が楽に安全に本番移行できる。
- OSSのKoganePHPとして再開発。

# KoganePHPのポリシー

- ベンダーロックインしないPaaS。
- 自社のサーバに簡単にインストールできる。
- 商用利用もOK。
- フェイルセーフな設計。
- 共通関数インライン展開で見通しが良い。
- テストをしながら開発できる。
- 開発のみならず、移行や運用業務もカバー。



# 設計ポリシー

---

koganephp 設計ポリシー

---

- 階層レベルによって色分けする。目的) 情報の構造をわかりやすくするため。
- 更新処理はボタンで行う。目的) リンクは気軽に押せるようにする。
- 画面操作のガイドラインを適時メッセージで出す。目的) 操作しやすいように
- ファイルの更新などはメッセージを画面に出す。目的) 内部処理を透明化する。
- 出来るだけクラシカルなコーディングを行う。目的) 古いphpバージョンでも動くようにするため。  
例) クラスは作成しない。新しい関数は使用せず互換のある共通関数を作る。
- セッション変数は使わない。理由) 1つのブラウザで複数のファイルを編集できなくなるため。

# ライセンス規約

koganephp オープンソース規約

---

2012.12 規約作成

- ・著作権は株式会社ITコアが保有しています。
- ・誰でも無料で自由に利用することができます。商用利用もOKです。
- ・改変もOKですが、koganephpを改変した旨を利用者に明示してください。
- ・動作保証、損害保障はされません。
- ・細かな制限は設けませんが、良心を持って利用して下さい。

# KoganePHPの動作環境

- PHP4以上で動作可能。
- 厳密なテストは行なっていないので、エラーになる場合は報告してください。

## バージョン判定関数

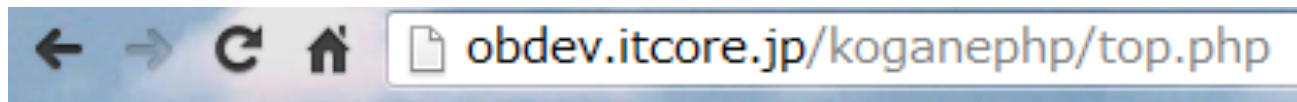
原本ファイル(uPhp\_version\_id.func)

[テスト実行](#) [編集](#) [履歴の参照](#)

```
// PHP バージョンID PHP4とPHP5互換用
function uPhp_version_id() {
    $phpversion = phpversion();
    uDebugPrint("[uPhp_version_id()] phpversion=$phpversion\n"); // 5.3.10-1ubuntu3.4
    $version = explode('.', $phpversion);
    $version_id = $version[0] * 10000 + $version[1] * 100 + $version[2];
    uDebugPrint("[uPhp_version_id()] version_id=$version_id\n"); // 50310
    return $version_id;
}
```

# KoganePHPのインストール

- 対象システムのドキュメントルートにwgetでダウンロードしてtarで展開するだけ。
- 書き込みができるように開発対象のファイルのオーナーを変更する。
- セキュリティのためにBASIC認証を設定する。
- `http://xxx/koganephp` で稼働する。



koganephp ver0.8 by ITCORE

サーバ名	obdev.itcore.jp
ドキュメントルート	/home/obdev/htdocs

# KoganePHPのHP



koganecloud.jp/?page\_id=479

Google

ホーム サービスメニュー PDFダウンロード 会社概要 koganeの由来 検索

## koganephp インストール方法 (ssh)

- 動作環境  
Linux + PHP4以上 + MySQL5.5
- koganephpのインストール  
※ FTPによるインストールはこちら→[http://koganecloud.jp/?page\\_id=518](http://koganecloud.jp/?page_id=518)

# ファイル一覧機能 概要

- プログラム開発の基本機能。
- FTPやssh不要。ブラウザのみで開発できる。
- 履歴を残してくれる。
- 簡単なドキュメント機能。
- 不要なファイルを表示しないフィルタ機能。

機能	
<a href="#">ファイル一覧</a>	プログラムの表示や修正を行います。

# ファイル一覧機能 一覧画面

[TOP](#)>[ファイル一覧](#)

アプリ名	ITコア OB会
url	<a href="http://obdev.itcore.jp/">http://obdev.itcore.jp/</a>
ディレクトリ	/home/obdev/htdocs/
説明	ITコアのOB会HP(開発環境) <a href="#">編集</a>
設定	<a href="#">表示フィルタ</a>

サブディレクトリ	説明
<a href="#">新規作成</a>	
<a href="#">jimu/</a>	
<a href="#">koganephp v0.8/</a>	koganephp 初心者が簡単・安全にPHPプログラミングできるOSS by ITCORE

ファイル	修正中	説明
<a href="#">新規作成</a>		
<a href="#">.htaccess</a>		Apache設定ファイル
<a href="#">event.html</a>		イベント情報
<a href="#">event_info.php</a>		イベント情報
<a href="#">event_sanka.php</a>		イベント参加者一覧&申し込み
<a href="#">index.php</a>		TOPページ

# ファイル一覧機能 フィルタ画面

koganephp 表示フィルタ設定

---

プログラム一覧で非表示にするサブディレクトリ/ファイルを設定できます。

## ●全体設定

- バイナリファイルを表示しない

## ●個別設定

表示させないものをチェックして下さい。

<ディレクトリ>

- jimu/
- kogane/
- koganedata/
- koganephp\_v0.7/
- koganephp\_v0.8/
- rireki/

<ファイル>

- .htaccess
- .htaccess-kp\_setsumei.txt
- event.html
- event.html-kp\_setsumei.txt



# ファイル一覧機能 詳細画面

[TOP](#)>[ファイル一覧](#)>[index.php](#)

アプリ名	ITコア OB会
url	<a href="http://obdev.itcore.jp/index.php">http://obdev.itcore.jp/index.php</a>
ファイル	/home/obdev/htdocs/index.php ファイル(index.php)の <a href="#">削除</a>
説明	TOPページ <a href="#">編集</a>

index.php

[ファイル編集](#) [行番号off](#) [共通関数on](#) [履歴の参照](#)

```
<?php
//-----
// index.php TOPページ
//-----
uSessionStart(); // セッションの開始 (ページの有効期限切れ対策有り)
$pgmself = uPgmName(); // 自分のプログラムファイル名。(テスト時は一時ファイル名になる)
$html = OB_HtmlHead("ITコアOBサイトTOP"); // HTMLヘッダ
$link = OB_MysqlConnect(); // DB接続
$sql = "SELECT count(*) as ninzu FROM member";
$row = uMysql_fetch_assoc(uMysql_query($sql, $link));
$ninzu = $row['ninzu'];
//-----
// バンくずリスト
//-----
$html .= "ITコアOBサイトTOP";
if (uForm("logout")) {
    OB_logout();
}
if (OB_isLogin()) {
    $html .= uMsg(" ログイン中 (" . uSession("shimei_kanji") . ") ");
}
$html .= "<br><hr>";
//-----
```

# ファイル一覧機能 行番号表示

index.php

[ファイル編集](#) [行番号:on](#) [共通関数:on](#) [履歴の参照](#)

```
1: <?php
2: //-----
3: // index.php TOPページ
4: //-----
5: uSessionStart(); // セッションの開始 (ページの有効期限切れ対策有り)
6: $pgmself = uPgmName(); // 自分のプログラムファイル名。(テスト時は一時ファイル名になる)
7: $html = OB_HtmlHead("ITコアOBサイトTOP"); // HTMLヘッダ
8: $link = OB_MysqlConnect(); // DB接続
9: $sql = "SELECT count(*) as ninzu FROM member";
10: $row = uMysql_fetch_assoc(uMysql_query($sql, $link));
11: $ninzu = $row{'ninzu'};
12: //-----
13: // パンくずリスト
14: //-----
15: $html .= "ITコアOBサイトTOP";
16: if (uForm("logout")) {
17:     OB_logout();
18: }
19: if (OB_isLogin()) {
20:     $html .= uMsg(" ログイン中 (" . uSession("shimei_kanji") . ") ");
21: }
22: $html .= "<br><hr>";
23: //-----
24: // 引継ぎ情報
25: //-----
26: // $mode = uForm("mode");
```

# ファイル一覧機能 共通関数インライン展開

```
64: //-----
65: // HTML出力
66: //-----
67: OB_HtmlPrint($html);
68:
69: ?>
70: <?php // ●koganephp● この行以降は直接修正しないでください。
71: //-----
72: // koganephp 関数インライン展開 2013/02/13 14:52:58 by ITCORE
73: //-----
74: // 共通関数 OB_HtmlHead()
75: // 共通関数 OB_HtmlPrint()
76: // 共通関数 OB_MysqlConnect()
77: // 共通関数 OB_IsLogin()
78: // 共通関数 OB_Logout()
79: // 共通関数 uChomp()
80: // 共通関数 uDirDocRoot()
81: // 共通関数 uFileReadAll()
82: // 共通関数 uForm()
83: // 共通関数 uMsg()
84: // 共通関数 uMysql_connect()
85: // 共通関数 uMysql_fetch_assoc()
86: // 共通関数 uMysql_query()
87: // 共通関数 uMysql_select_db()
88: // 共通関数 uPgmName()
89: // 共通関数 uPhp_version_id()
90: // 共通関数 uSession()
91: // 共通関数 uSessionStart()
92: // 共通関数 uSessionUnset()
93: // 共通関数 uDebugPrint()
94: // 共通関数 uErrPrint()
95: // 共通関数 uHtmlspecialchars2()
96: // 共通関数 uMysql_error()
97: // 共通関数 uPathBunkai()
98: // 共通関数 uHtmlspecialchars()
99:
100: function OB_HtmlHead($title) {
101:     $s = <<<EOT
102: <html>
103: <head>
104: <meta charset="UTF-8">
105: <title>$title</title>
106: <style type="text/css">
107: <!--
108: .text1 { line-height: 150%; }
109: table { border-collapse: collapse; }
110: th, td { padding: 5px; }
111: table, th, td { border: 2px solid #6c2735; } /* バーガンディー */
112: .apl th { background-color: #f5b2ac; } /* フラミンゴピンク */
113: .dir th { background-color: #f8b500; } /* 山吹色 */
114: .file th { background-color: #c1e4e9; } /* 白藍 */
115: .hissu { color: #000000; background-color: pink; }
116: .ninni { color: #000000; background-color: khaki; }
117: -->
118: </style>
119: </head>
120: <body>
121: EOT;
122:     return $s;
123: }
124:
```

インクルードファイルをいちいち探さなくても、  
共通関数のコードがすぐ見れる。

他の人が作ったアプリをメンテナンスしやすい。

共通関数の修正で大事故が起きない。

プログラム単体で他の環境へ移行できる。

# ファイル一覧機能 プログラムタイトル

[TOP](#)>[ファイル一覧](#) >[index.php](#)

アプリ名	ITコア OB会
url	<a href="http://obdev.itcore.jp/index.php">http://obdev.itcore.jp/index.php</a>
ファイル	/home/obdev/htdocs/index.php
ファイルの説明	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; min-height: 100px;">TOPページ</div>

更新

キャンセル

ファイル一覧に表示される。  
プログラム一覧ドキュメントになる。

# ファイル一覧機能 編集

## 修正目的

テスト修正

## index.php

編集

```
<?php
//-----
// index.php TOPページ
//-----
uSessionStart(); // セッションの開始 (ページの有効期限切れ対策有り)
$pgmself = uPgmName(); // 自分のプログラムファイル名。(テスト時は一時ファイル名になる)
$html = OB_HtmlHead("ITコアOBサイトTOP"); // HTMLヘッダ
$link = OB_MysqlConnect(); // DB接続
$sql = "SELECT count(*) as ninzu FROM member";
$row = uMysql_fetch_assoc(uMysql_query($sql, $link));
$ninzu = $row['ninzu'];
```

共通関数展開 (PHPファイルの時に指定して下さい)

一時ファイルへ保存

キャンセル

原本を直接更新するのは危険なので、一旦一時ファイルに保存します。

# ファイル一覧機能 外部エディタ起動

TOP>ファイル一覧>index.php

アプリ名	ITコア OB会
url	<a href="http://obdev.itcore.jp/index.php">http://obdev.itcore.jp/index.php</a>
ファイル	/home/obdev/htdocs/index.php ファイル(index.php)の削除
説明	TOPページ 編集

ファイル編集 行番号 on 共通関数 on 履歴の参照

```
1: <?php
2: //-----
3: // index.php TOPページ
4: //-----
5: uSessionStart(); // セッションの開始 (ページの有効期限切れ対策有り)
6: $pgmself = uPgmName(); // 自分のプログラムファイル名
7: $html = OB_HtmlHead("ITコアOBサイトTOP"); // HTMLヘッダ
8: $link = OB_MysqlConnect(); // DB接続
9: $sql = "SELECT count(*) as ninzu FROM member";
10: $row = uMysql_fetch_assoc(uMysql_query($sql, $link));
11: $ninzu = $row['ninzu'];
12: //-----
13: // パンくずリスト
14: //-----
15: $html .= "ITコアOBサイトTOP";
16: if (uForm("logout")) {
17:     OB_logout();
18: }
19: if (OB_isLogin()) {
20:     $html .= uMsg(" ログイン中 (". uSession("shimei_kanji"). ")");
21: }
22: $html .= "<br><hr>";
23: //-----
24: // 引継ぎ情報
25: //-----
26: //$mode = uForm("mode");
27: //-----
28: //-----
29: // メニュー
30: //-----
31: if (!OB_isLogin()) {
32:     $rows = 4;
33: } else {
34:     $rows = 6;
35: }
36: $oshirase = <<<EOT
37: <center><b><font size=+1>現在の会員数 { $ninzu }名
38: <font color=red> (注意 1) </font>第 1 回 O B 会に
39:
40: <ul>
41: <li>2013/02/05 OBサイトで<a href=event_sanka.ph
42: <li>2013/02/05 <a href=new_member.php>会員登録<
43:
44: <li>2013/02/05 <a href=event.html>第 1 回 O B 会<
45: EOT;
46:
47: $html .= "<table class=apl>\n";
48: $html .= "<tr><th>メニュー</th><th>お知らせ</th>
49: $html .= "<tr><td><a href=obkai.html>OB会につい
50: $html .= "<tr><td><a href=event_info.php>イベント
```

gPad - [C:\Users\yamada\AppData\Roaming\Mozilla\Firefox\Profiles\c0h8om71.default\itsalltext\obdev.itcore.jp.2b212p341b.txt]

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) 検索(S) ツール(T) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

obdev.itcore.jp.2b212p341b.txt

```
1 <?php
2 //-----
3 // index.php TOPページ
4 //-----
5 uSessionStart(); // セッションの開始 (ページの有効期限切れ対策有り)
6 $pgmself = uPgmName(); // 自分のプログラムファイル名 (テスト時は一時ファイル名になる)
7 $html = OB_HtmlHead("ITコアOBサイトTOP"); // HTMLヘッダ
8 $link = OB_MysqlConnect(); // DB接続
9 $sql = "SELECT count(*) as ninzu FROM member";
10 $row = uMysql_fetch_assoc(uMysql_query($sql, $link));
11 $ninzu = $row['ninzu'];
12 //-----
13 // パンくずリスト
14 //-----
15 $html .= "ITコアOBサイトTOP";
16 if (uForm("logout")) {
17     OB_logout();
18 }
19 if (OB_isLogin()) {
20     $html .= uMsg(" ログイン中 (". uSession("shimei_kanji"). ")");
21 }
22 $html .= "<br><hr>";
23 //-----
24 // 引継ぎ情報
25 //-----
26 //$mode = uForm("mode");
27 //-----
28 //-----
29 // メニュー
30 //-----
```

レディ 1行 1桁 u003C Unicode(UTF-8) LF 挿入

It's All Text! FireFoxプラグイン

# ファイル一覧機能 一時保存

diffによって修正中の箇所がわかります。

## 原本(old)と一時ファイル(new)のdiff

```
diff -u -U99999 -Loldのみ -Lnewのみ /home/obdev/htdocs/index.php /home/obdev/htdocs/index.php-kp_ichiji.php
--- oldのみ
+++ newのみ
@@ -1,367 +1,368 @@
<?php
//-----
// index.php TOPページ
//-----
+echo "test<br>¥n";
uSessionStart(); // セッションの開始(ページの有効期限切れ対策有り)
$pgmself = uPgmName(); // 自分のプログラムファイル名。(テスト時は一時ファイル名になる)
$html = OB_HtmlHead("ITコアOBサイトTOP"); // HTMLヘッダ
$link = OB_MysqlConnect(); // DB接続
$sql = "SELECT count(*) as ninzu FROM member";
$row = uMysql_fetch_assoc(uMysql_query($sql, $link));
$ninzu = $row['ninzu'];
// -----
```

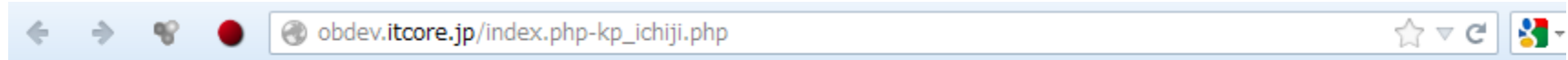
# ファイル一覧機能 テスト実行

The screenshot shows a web browser window with the address bar containing the URL `obdev.itcore.jp/index.php-kp_ichiji.php`. The page content includes the text "test" and "ITコアOBサイトTOP". Below this is a table with a red header row containing the text "メニュー". The first cell of the second row contains the text "[OB会について](#)". To the right of the table, the text "現在" is visible.

メニュー	
<a href="#">OB会について</a>	現在



# ファイル一覧機能 エラー時



Parse error: syntax error, unexpected T\_STRING, expecting ';' or '"' in /home/obdev/htdocs/index.php-kp\_ichiji.php on line 6

一時ファイルでエラーチェックができるため、  
運用中のシステムに影響を出さずに修正できる。

# ファイル一覧機能 原本反映

[TOP](#) > [ファイル一覧](#) > [index.php](#)

---

アプリ名	ITコア OB会
url	<a href="http://obdev.itcore.jp/index.php">http://obdev.itcore.jp/index.php</a>
ファイル	/home/obdev/htdocs/index.php
説明	TOPページ <a href="#">編集</a>

修正中の内容を原本に反映しますか？

# ファイル一覧機能 履歴の参照

履歴の参照 /home/obdev/htdocs/index.php

old	new	ファイル名	修正目的
<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	index.php	原本
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	index.php_20130213_145531_1	
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	index.php_20130213_145505_1	イベント参加
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	index.php_20130213_145135_1	イベント参加
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	index.php_20130212_170541_1	現在の会員数
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	index.php_20130212_162944_2	event_info.php
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	index.php_20130212_162944_1	
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	index.php_20130212_153834_1	
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	index.php_20130212_153629_1	

改行コードの違いを無視する。

diffを表示

oldのみを表示

old修正目的の編集

old履歴の削除

# ファイル一覧機能 履歴diff

old	new	ファイル名	修正目的
<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	index.php	原本
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	index.php_20130213_145531_1	
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	index.php_20130213_145505_1	イベント参加
<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	index.php_20130213_145135_1	イベント参加
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	index.php_20130212_170541_1	現在の会員数

```
if (!OB_isLogin()) {
    $rows = 4;
} else {
    $rows = 6;
}
$oshirase = <<<EOT
<center><b><font size=+1>現在の会員数 {$ninzu}名</font></b></center><br>
-<font color=red>(注意！)</font>第1回OB会に参加される方は、会員登録だけでなく<a href=http://ob.itcore.jp/login.php?from_url=event_sanka.php&event_no=1>イベント参加</a>にも登録をお願いします。
+<font color=red>(注意！)</font>第1回OB会に参加される方は、会員登録だけでなく
<a href=event_sanka.php?event_no=1>イベント参加</a>にも登録をお願いします。

<ul>
<li>2013/02/05 OBサイトで<a href=event_sanka.php?event_no=1>イベント申し込み</a>が出来るようになりました。</li>
<li>2013/02/05 <a href=new_member.php>会員登録</a>が出来るようになりました。</li>

<li>2013/02/05 <a href=event.html>第1回OB会</a> 2013年2月19日(火)を開催します。</li>
EOT;
```

# ファイル一覧機能 ファイルの削除

[TOP](#)>[ファイル一覧](#)>[test.php](#)

アプリ名	ITコア OB会
url	<a href="http://obdev.itcore.jp/test.php">http://obdev.itcore.jp/test.php</a>
ファイル	/home/obdev/htdocs/test.php
説明	テスト <a href="#">編集</a>

ファイル(test.php)を削除しますか？

ファイル(test.php)を削除しました。  
同じ名前のファイルを作成すると履歴で参照できます。

間違えて削除しても復活できる。

# ファイル一覧機能 ディレクトリの削除

アプリ名	ITコア OB会
url	<a href="http://obdev.itcore.jp/testdir/">http://obdev.itcore.jp/testdir/</a>
ディレクトリ	/home/obdev/htdocs/testdir/ ディレクトリ(testdir)の <a href="#">論理削除</a>
説明	テストディレクトリ <a href="#">編集</a>
設定	<a href="#">表示フィルタ</a>

ディレクトリ(testdir)をゴミ箱へ移動しますか？

物理削除する、又はゴミ箱からの復元はシステム管理者に依頼してください。

# 共通関数機能 一覧

TOP>共通関数一覧

アプリ名	ITコア OB会
関数ファイル	/home/obdev/htdocs/koganephp_v0.8/func/.func
説明	<a href="#">編集</a>

関数	修正中	説明
<a href="#">新規作成</a>		
<a href="#">OB.HtmlHead</a>		OBサイト ヘッダ出力
<a href="#">OB.HtmlPrint</a>		OBサイト HTML出力
<a href="#">OB.MemberShimei</a>		// 氏名(漢字)をDBより得る。
<a href="#">OB.MySqlConnection</a>		OBサイト MySQL接続
<a href="#">OB.isLogin</a>		// ログインしているか。
<a href="#">OB.login</a>		// ログイン処理
<a href="#">OB.logout</a>		ログアウト
<a href="#">test</a>	修正中	
<a href="#">uBomTrim</a>		BOMの削除
<a href="#">uCheckEmail</a>		// uCheckEmail メールアドレスチェック // 呼出方法: list(\$err_msg, \$hankaku_data) = uCheckEmail(\$email); // 未入力(はOK // 全角は半角に変換する。// 前後の全角半角空白を削除する。// @は1つのみ必須 // 英字 数字 @ _ . 以外の文字はエラー。// @. はエラー // 先頭もしくは最後が、@ のときはエラー。// 最後が、. のときはエラー。// @より後ろに . が1つ以上あること // @より後ろに . があるとエラー // 小文字に変換する。// DNSエラーチェック
<a href="#">uChecked</a>		変数が値に等しければチェックボックスのcheckedを返す。
<a href="#">uChomp</a>		// uChomp 行末の改行コードを取り除く。// 呼出方法: \$line = uChomp(\$line); // 改行コード"取り除く // 説明: CRLF,LF,CRの改行コードを取り除く
<a href="#">uCmd</a>		OSコマンドの実行
<a href="#">uCookieGet</a>		Cookieの値を得る。

ユーザ共通関数も登録できる。

# 共通関数機能 関数とテストプログラム

## 原本ファイル(uCmd.func)

[テスト実行](#) [編集](#) [履歴の参照](#)

```
//-----  
// OSコマンドの実行  
// $ret = uCmd($cmd); // $hostname = uCmd("hostname");  
function uCmd($cmd) {  
    $handle = popen($cmd, "r");  
    $ret = fread($handle, 2096);  
    pclose($handle);  
    return $ret;  
}
```

## テストファイル(uCmd-test.php)

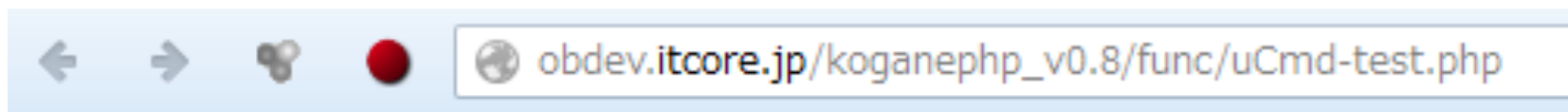
[編集](#) 行番号:off 共通関数:off

```
<?php  
$ret = uCmd("date");  
echo "ret=$ret";  
?>
```

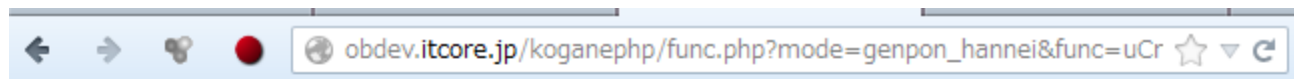
簡単なテストプログラムのひな形が自動生成される。



# 共通関数機能 テスト実行とリリース



ret=Thu Feb 21 23:04:27 JST 2013



[TOP](#)>[共通関数一覧](#)>[uCmd](#)

アプリ名	ITコア OB会
関数ファイル	/home/obdev/htdocs/koganephp_v0.8/func/uCmd.func
説明	OSコマンドの実行 <a href="#">編集</a>

修正中の内容を原本に反映しますか？

# 共通関数機能 インライン展開履歴

インライン展開履歴	
ファイル名	最終日時
<a href="#">koganephp_v0.2/file.php</a>	2012/12/22 04:28:09
<a href="#">koganephp_v0.3/file.php</a>	2013/01/02 11:34:05
<a href="#">koganephp_v0.4/file.php</a>	2013/01/02 21:14:50
<a href="#">koganephp_v0.4/honban.php</a>	2013/01/03 18:16:28
<a href="#">koganephp_v0.5/file.php</a>	2013/01/05 20:24:57
<a href="#">koganephp_v0.5/honban.php</a>	2013/01/05 20:25:43
<a href="#">koganephp_v0.6/file.php</a>	2013/01/07 21:05:17
<a href="#">koganephp_v0.6/honban.php</a>	2013/01/07 21:18:01
<a href="#">koganephp_v0.7/file.php</a>	2013/01/14 18:13:14
<a href="#">koganephp_v0.7/honban.php</a>	2013/01/11 22:27:19
<a href="#">koganephp_v0.8/file.php</a>	2013/01/18 12:31:33
<a href="#">koganephp_v0.8/honban.php</a>	2013/01/18 12:30:31

この関数がどこで使われているかわかる。

# grep機能 検索文字と範囲の指定

[TOP](#) > [grep](#)

---

検索したい文字列を入力してください。

検索トップレベル

- /home/obdev/htdocs/ ドキュメントルート
- /home/obdev/htdocs/jimu/
- /home/obdev/htdocs/koganedata/
- /home/obdev/htdocs/koganephp\_v0.7/
- /home/obdev/htdocs/koganephp\_v0.8/
- /home/obdev/htdocs/koganephp\_v0.8/func 共通関数

サブディレクトリ配下も検索対象とします。

# grep機能 検索結果

```
(cd /home/obdev/htdocs; find . -path '*/rireki/*' -prune -o -type f -exec grep -n 'uCmd' {} /dev/null &)
```

「rireki」ディレクトリを除いて検索しました。

ファイルのリンクをクリックすると別ウィンドウでファイル情報を表示します。

[koganephp\\_v0.7/honban.php](#)

```
132: // uCmd("/bin/cp -p $dir_kai/$file $dir_hon/$file"); // 属性を保存したままコピーする。
```

```
323:// 共通関数 uCmd()
```

```
368:// $ret = uCmd($cmd); // $hostname = uCmd("hostname");
```

```
369:function uCmd($cmd) {
```

```
592: // $ret = uCmd(" file -i $file | awk '{print $2}'"); // text/x-php; charset=utf-8
```

```
593: $ret = uCmd(" file -i $file");
```

[koganephp\\_v0.7/func/uCmd.func](#)

```
3:// $ret = uCmd($cmd); // $hostname = uCmd("hostname");
```

```
4:function uCmd($cmd) {
```

[koganephp\\_v0.7/func/uFileText-test.php](#)

```
11:// 共通関数 uCmd()
```

```
15:// $ret = uCmd($cmd); // $hostname = uCmd("hostname");
```

```
16:function uCmd($cmd) {
```

```
27: // $ret = uCmd(" file -i $file | awk '{print $2}'"); // text/x-php; charset=utf-8
```

```
28: $ret = uCmd(" file -i $file");
```

# 本番移行機能 設定と一覧

## 本番移行

本番環境が別に有る時に移行を行います。[説明](#)

本番ドキュメントルート(OSパス)

/home/ob/htdocs

更新

キャンセル

ソート順: [ファイル名順](#)

[開発と本番を比較](#)

ファイル	修正中	移行	開発ファイル タイムスタンプ	本番ファイル タイムスタンプ	説明
.htaccess		<a href="#">diff</a>	2013/02/12 15:38:00	2013/01/31 17:33:40	Apache設定ファイル
event.html		<a href="#">diff</a>	2013/02/12 16:30:01	2013/02/12 16:30:01	イベント情報
event_info.php		<a href="#">diff</a>	2013/02/14 10:12:52	2013/02/14 10:12:52	イベント情報
event_sanka.php		<a href="#">diff</a>	2013/02/14 17:00:29	2013/02/14 17:00:29	イベント参加者一覧&申し込み

# 本番移行機能 diff確認と移行

## 本番(old)と開発(new)のdiff

本番ファイル:/home/ob/htdocs/.htaccess

開発ファイル:/home/obdev/htdocs/.htaccess

```
diff -u -U99999 -Loldのみ -Lnewのみ /home/ob/htdocs/.htaccess /home/obdev/htdocs/.htaccess
```

```
--- oldのみ
```

```
+++ newのみ
```

```
@@ -1,20 +1,26 @@
```

```
<Files ~ "^(htaccess|htpasswd)$">
```

```
deny from all
```

```
</Files>
```

```
+AuthUserFile /home/koganephp/.htpasswd
```

```
+AuthGroupFile /dev/null
```

```
+AuthName "Please enter your ID and password"
```

```
+AuthType Basic
```

```
+require valid-user
```

```
+order deny,allow
```

```
php_value output_handler mb_output_handler
```

```
php_flag register_globals Off
```

```
php_flag display_errors On
```

```
php_value error_reporting 32767
```

```
php_value date.timezone "Asia/Tokyo"
```

```
php_value mbstring.detect_order auto
```

```
php_flag mbstring.encoding_translation On
```

```
php_value mbstring.func_overload 1
```

```
php_value mbstring.http_input auto
```

```
php_value mbstring.http_output UTF-8
```

```
php_value mbstring.internal_encoding UTF-8
```

```
php_value mbstring.language Japanese
```

```
php_value mbstring.script_encoding auto
```

```
-php_flag magic_quotes_gpc Off
```

```
+php_flag magic_quotes_gpc Off
```

```
¥ No newline at end of file
```

修正内容に大きな問題がないことを確認して本番移行する。

本番移行

キャンセル

# 本番移行機能 本番と開発の一括比較

[TOP](#)>[本番移行](#)

---

開発と本番の内容を比較して同じ内容であれば両方のタイムスタンプを更新します。  
内容が異なる、あるいは本番がない場合は、開発のみタイムスタンプを更新します。

# プログラムパーツ機能

プログラムパーツ

コピペして利用するプログラムパーツです。[説明](#)

静的パーツと動的パーツが登録できる。  
プログラムの中によく出てくるパターンや、  
単純な繰り返しコーディングを生成するために使用できる。  
プログラムの自動生成にも使える。  
まだ発展途上の機能。



# PHPバージョン確認

[phpバージョン](#)

phpのバージョンを表示します。

PHP Version 5.3.10-1ubuntu3.5



<b>System</b>	Linux linux1 3.2.0-37-generic #58-Ubuntu SMP Thu Jan 24 15:28:10 UTC 2013 x86_64
<b>Build Date</b>	Jan 18 2013 23:24:03
<b>Server API</b>	Apache 2.0 Handler

# MySQL機能 アカウント設定

[MySQL機能](#)

MySQLの操作を行います。

[アカウント設定](#)

[テーブル一覧](#)

アカウント接続テスト

接続OK!

MySQL version = 5.5.29-0ubuntu0.12.04.1

アカウント設定

項目	データ
mysql ユーザ	obdev
mysql パスワード	*****
mysql DB	obdev
mysql サーバー	localhost
mysql メモ	
<a href="#">編集</a> <a href="#">接続テスト</a>	

# MySQL機能 テーブル一覧

[TOP](#) > [MySQL機能](#) > テーブル一覧

---

テーブル一覧 [新規テーブル作成](#)

No	テーブル名	ストレージエンジン	文字セット	コメント
1	<a href="#">event</a>	MyISAM	utf8_general_ci	イベント情報
2	<a href="#">event_sanka</a>	MyISAM	utf8_general_ci	イベント参加者
3	<a href="#">member</a>	MyISAM	utf8_general_ci	OB会員メンバー

# MySQL機能 テーブル情報

[TOP](#)>[MySQL機能](#)>[テーブル一覧](#)>[テーブル情報\(event\)](#)

テーブル情報 操作:[on](#) 詳細:[off](#) [CreateTable表示](#) [テーブル削除](#)

項目	意味	データ
Name	テーブル名	event
Engine	ストレージ エンジン	MyISAM
Collation	文字セット	utf8_general_ci
Update_time	データファイルが最後に更新された時(InnoDBはNULL)	2013-02-13 15:06:29
Comment	テーブルコメント	イベント情報 <a href="#">編集</a>

フィールド一覧 操作:[on](#) 詳細:[off](#) [フィールド追加](#)

操作	フィールド名	データ型	NOT NULL	キー	コメント
<a href="#">変更</a> <a href="#">削除</a>	event_no	int(11)	NOT NULL	PRI	イベントNo
<a href="#">変更</a> <a href="#">削除</a>	lastUpdate	timestamp	NOT NULL		最終更新日時
<a href="#">変更</a> <a href="#">削除</a>	event_name	varchar(85)	NOT NULL		イベント名
<a href="#">変更</a> <a href="#">削除</a>	basho	varchar(85)			場所
<a href="#">変更</a> <a href="#">削除</a>	url	varchar(85)			URL
<a href="#">変更</a> <a href="#">削除</a>	start_datetime	datetime			開始日時
<a href="#">変更</a> <a href="#">削除</a>	end_datetime	datetime			終了日時
<a href="#">変更</a> <a href="#">削除</a>	setsume	text			説明

インデックス一覧 操作:[on](#) 詳細:[off](#) [プライマリキー作成](#)

操作	Key_name	Seq_in_index	Column_name
<a href="#">削除</a>	PRIMARY	1	event_no

# MySQL機能 フィールド追加

フィールド追加

項目	データ
フィールド名	<input type="text"/>
データ型	<p><input type="radio"/> INT 32bit整数(-2,147,483,648~2,147,483,647)</p> <p><input type="radio"/> BIGINT 64bit整数(-9,223,372,036,854,775,808~9,223,372,036,854,775,807)</p> <p><input type="radio"/> CHAR(1) 固定長文字列(1文字)</p> <p><input type="radio"/> VARCHAR(85) 可変長文字列(最大255Byte 85文字/UTF-8 1バイト長の接頭辞)</p> <p><input type="radio"/> TEXT 可変長文字列(最大64KB 21,844文字/UTF-8 2バイト長の接頭辞)</p> <p><input type="radio"/> LONGTEXT 可変長文字列(最大4GB 1,431,655,765文字/UTF-8 4バイト長の接頭辞)</p> <p><input type="radio"/> DATE 日付 ('1000-01-01'~'9999-12-31')</p> <p><input type="radio"/> その他 <input type="text"/></p>
NOT NULL	<input type="checkbox"/> NOT NULL
PRIMARY	<input type="checkbox"/> PRIMARY KEY <input type="checkbox"/> AUTO_INCREMENT
フィールドコメント	<input type="text"/>
フィールド位置	<p><input checked="" type="radio"/> 最後</p> <p><input type="radio"/> FIRST</p> <p><input type="radio"/> AFTER フィールド名 <input type="text"/></p>

作成

キャンセル

# MySQL機能 連結プライマリキー作成

[TOP](#)>[MySQL機能](#)>[テーブル一覧](#)>[テーブル情報\(event\)](#)

プライマリキーを作成します。  
フィールドを入力してください。  
複数フィールドを連結するときはカンマで区切ってください。

ALTER TABLE event ADD PRIMARY KEY (  );

作成

キャンセル

フィールド一覧 操作:[on](#) 詳細:[off](#) [フィールド追加](#)

操作	フィールド名	データ型	NOT NULL	キー	コメント
<a href="#">変更</a> <a href="#">削除</a>	event_no	int(11)	NOT NULL	PRI	イベントNo
<a href="#">変更</a> <a href="#">削除</a>	lastUpdate	timestamp	NOT NULL		最終更新日時
<a href="#">変更</a> <a href="#">削除</a>	event_name	varchar(85)	NOT NULL		イベント名
<a href="#">変更</a> <a href="#">削除</a>	basho	varchar(85)			場所
<a href="#">変更</a> <a href="#">削除</a>	url	varchar(85)			URL
<a href="#">変更</a> <a href="#">削除</a>	start_datetime	datetime			開始日時
<a href="#">変更</a> <a href="#">削除</a>	end_datetime	datetime			終了日時
<a href="#">変更</a> <a href="#">削除</a>	setsume	text			説明

半自動というのも  
KoganePHPのポリ  
シーの1つ。

# MySQL機能 CreateTable文

koganephp

---

```
CREATE TABLE `event` (  
  `event_no` int(11) NOT NULL AUTO_INCREMENT COMMENT 'イベントNo',  
  `lastUpdate` timestamp NOT NULL DEFAULT CURRENT_TIMESTAMP ON UPDATE CURRENT_TIMESTAMP COMMENT '最終更新日時',  
  `event_name` varchar(85) NOT NULL COMMENT 'イベント名',  
  `basho` varchar(85) DEFAULT NULL COMMENT '場所',  
  `url` varchar(85) DEFAULT NULL COMMENT 'URL',  
  `start_datetime` datetime DEFAULT NULL COMMENT '開始日時',  
  `end_datetime` datetime DEFAULT NULL COMMENT '終了日時',  
  `setsumei` text COMMENT '説明',  
  PRIMARY KEY (`event_no`)  
) ENGINE=MyISAM AUTO_INCREMENT=2 DEFAULT CHARSET=utf8 COMMENT='イベント情報'
```

閉じる

# MySQL機能 データ操作

テーブルデータの操作は今後の予定機能。  
更新処理には権限機能が必要とする。  
初心者には更新権限を与えない。



# リリース履歴

koganephp リリース情報

日付	バージョン	内容	開発環境	開発者
2013/1/30	0.8	MySQL機能	MySQL 5.5.29-0ubuntu0.12.04.1 Firefox 18.0.1 gPad 2.0.3a 同下	同下
2013/1/14	0.7	履歴コメント機能	Firefox 18.0 kompozer 0.8b3 同下	同下
2013/1/7	0.6	プログラムパーツ機能	同下	同下
2013/1/5	0.5	grep機能	UTF-8(BOMなし) LF 同下	同下
2013/1/3	0.41	関数移行機能(バージョンアップ対応)	同下	同下
2013/1/3	0.4	本番移行機能	同下	同下
2013/1/2	0.3	ファイル一覧表示フィルター機能	同下	同下
2012/12/22	0.2	共通関数機能	同下	同下
2012/12/15	0.1	初リリース ファイル一覧・編集・履歴・diff・ドキュメント機能	Firefox 17.0.1 It's All Text! 1.6.4 gPad 2.0.3 PHP Version 5.3.10-1ubuntu3.4	山田敏博

# ロードマップ予定

バージョン	機能
0.9	バッチ機能
1.0	ドキュメント機能、サポートコミュニティ
2.0	ユーザ機能
3.0	プロジェクト管理機能
4.0	標準化機能

内容は変更される可能性があります。

# サービスメニュー

OSSのKoganePHPと関連する以下の有償サービスを用意しています。

<サービスメニュー>

KoganePHPサーバ(PaaSクラウド)

既存PHPアプリの最新OS移行(アウトソース)

既存PHPアプリの運用保守(アウトソース)

# KoganePHPサーバ モデル

モデル	内容	リソース	初期費	月額費
PHP-H	本番+バックアップ(別 DISK)	基本	1万円	1万円
PHP-HK	本番+開発+バックアップ(別 DISK)	基本	2万円	2万円
PHP-HKS	本番+開発+セカンダリーサーバ	基本	3万円	3万円

## <基本リソース>

CPU1コア メモリ1GB SSD50GB HDD50GB(バックアップ)

リソース追加(基本単位) 1万円/H、2万円/HK、3万円/HKS

## <備考>

開発環境があると本格的なアプリメンテナンス(機能追加)が可能となります。

セカンダリーサーバがあるとハード障害時に速やかに復旧(バックアップサーバにて稼働)できます。

# 既存PHPアプリ移行

## <サービス内容>

既存のPHPアプリケーションを最新OSのKoganePHPサーバへ移行します。  
運用保守に必要なドキュメントを作成します。

## <金額(税別)>

基本 100万円(PHP100ファイル+テーブル20個まで含む)

超過 50万円(PHP50ファイル+テーブル10個 単位)

例 150ファイル+テーブル30個 = 150万円

## <備考>

割り切り価格ですのであまり多くを望まないで下さい。(とにかく最低限のレベルを確保します)

動作検証期間(1ヶ月)を過ぎてから発生した不具合修正はメンテナンス(別途有償)となります。

お客様自身で修正される場合は費用は発生しません。(運用保守サービスで支援します)

実績結果により金額を見直していきます。

# 既存PHPアプリ運用保守

## <サービス内容>

KoganePHPサーバへ移行したPHPアプリケーションの運用保守を行います。  
月次で運用レポートを報告します。

## <金額(税別)>

基本 月10万円(10Hまでの対応含む)

超過 5万円/10H単位

## <備考>

リモートからサーバの保守を行います。

キャパシティ管理、パフォーマンス管理、セキュリティ管理、変更管理など。

メールおよび電話でお客様対応を行います。

対応時間は弊社営業日10-18時です。

夜間・休日対応が必要な場合は別途お見積もりとなります。

**itcore**